



# 四日市支部だより

2013年7月10日発行  
2013年2号(通巻10号)  
昭和シェル社友会 四日市支部  
支部ホームページ  
<http://www.7a.biglobe.ne.jp/~yokkaichi-ob/>

## 平成25年度

### 支部総会・新春懇親会が開催されました

前日からの小雨が残る平成25年2月2日(土)、昭和四日市石油の塩浜クラブで午前10時から、支部会員71名が出席して開催されました。

今回の総会は、「第1部」と「第2部」に分けて、例年より1時間早く開始しました。

#### 総会第1部

このほどDVD化が完成した、四日市製油所立地前の旧第2海軍燃料廠跡地の爆撃されたプラント残骸が写る記録映画と、製油所第1期建設工事の記録映画「建設譜」が、会社のご好意により上映されました。

1時間の上映中には、思い出のプラントや景観が映し出され、全員が食い入るように見入っていました。



↑  
「建設譜」の  
画面に見入る



「建設譜」に映し出された懐かしい顔

#### 新春懇親会

懇親会は、総会出席会員71名に加え、来賓として櫻井製油所長と6名の各部長を迎えて、12時30分より開始されました。溝川新副支部長の挨拶、来賓紹介の後、櫻井製油所長から製油所の現況のお話をいただきました。

宴は、喜寿を迎えられた押川信之さんの乾杯の音頭で始まり、久々の再会で杯の進む人、会社幹部との懇談、「建設譜」を見て思い出話をする人、それぞれの楽しい時が過ぎ、最後は杉野清和さんの3本締めでお開きとなりました。

### 四日市支部だよりは全員配布となりました

昭和四日市石油(株)のご好意により、同社社報「酒友」の発行に合わせて「四日市支部だより」を同封してお届けできることとなりました。今後は「酒友」発行の都度同封してお届けします。年4回程度の発行のため、タイムラグのある記事も多くなりますがご容赦ください。

これを機会に、支部の活動状況を知っていただき、多くの方が行事に参加していただくことをお待ちしております。

## 会員の動き (敬称略)

◎支部会員数 327名 (7月1日現在)

#### ◎新入会者

- 寺本 光宏 (3月)
- 中嶋 光弘 (4月)      永田 修三 (4月)
- 萩 満 (5月)      藤田 弘幸 (5月)
- 櫻井 昭雄 (6月)

#### ◎転入

- 柴原 美満 (6月) 関東支部より

#### ◎お悔やみ

- 笠井 仙治 (82歳) (12月22日)
- 佐藤 栄一郎 (82歳) (2月11日)
- 佐脇 信一 (73歳) (3月2日)
- 服部 靖彦 (73歳) (3月12日)
- 畑中 俊郎 (85歳) (3月17日)
- 中村 啓一 (85歳) (4月16日)

#### 総会第2部

例年通りの形式の総会で、塩野新支部長挨拶の後、若い新幹事の紹介と退任幹事の挨拶、続いての長寿慶祝式では、出席の喜寿を迎えられる9名の方々に、支部長から慶祝金を贈呈しました。

その後、議題に入り、昨年度の経過報告と会計報告があり、続いて、今年度の活動計画と会計予算の説明がされたのち、同好会活動の報告と活動計画が説明されました。その後、若干の質疑を経て、全員の賛同を得て総会は終了しました。



参加者全員で記念撮影



話がつきない懇親会風景



春の日帰りバス旅行

「大井川の桜とSL列車」



「龍潭寺(りょうたんじ)」満開の八重桜の下で

実施日：平成25年4月8日(月)
行程：近鉄四日市駅(8時)→<伊勢湾岸・新東名>→新金谷駅+++大井川SL乗車+++家山駅→お茶の郷(昼食・買物)→龍潭寺(庭園拝観)→<新東名・伊勢湾岸>→近鉄四日市着
参加者：37名

風が強めで快晴の朝、近鉄四日市駅を午前8時に出発した。大井川鉄道のSL乗車と桜見物を楽しみにバスを走らせたが、残念ながら今年の桜の名所は何処もピークを過ぎて、葉桜の新緑が美しい。

大井川鉄道のSL(C108)が牽引する列車は、新金谷駅から家山駅までの短い乗車であったが、観光客の気も高く満員でした。楽しみにしていた家山駅周辺の桜も、花は散り去ったあとで、そのまま昼食会場へ急ぐこととした。

牧の原台地の茶畑に囲まれた「お茶の郷」というお店で昼食を楽しむ。この店の2階から、この季節には珍しく冬化粧の残る富士山がくっきりと雄大な姿を見せてくれた。花の代わりに贈り物と感謝する。

昼食後は、桜田門外の変で有名な井伊直弼など井伊氏40代の祖霊を祀る井伊家菩提寺の龍潭寺に向かう。千年に亘る由緒あるお寺で、小堀遠州の作とされている庭園は国指定文化財である。ここでは、まだ八重桜が満開で我々を楽しませてくれた。

第9回鈴鹿川クリーン作戦

多くのごみを集めました

去る3月9日、寒さが一休みした温かい日和の中、「第9回鈴鹿川クリーン作戦」が開始されました。

塩浜地区の住民、小中学生および近隣企業の社員や協力会社関係者、総勢約1,800名が参加して堤防や河川敷のごみを拾いきれいにしました。

四日市支部では、社会貢献事業の一環として、Eメールで呼びかけを行い、参加の12名は、四日市製油所チームに合流して鈴鹿側左岸(製油所側)の磯津橋から河口までの清掃作業に汗を流しました。



四日市製油所を背にする作業風景

平成25年度(下期)支部行事の予告

詳細は決定しだい別途お知らせします。多くの方の参加をお願いいたします。

- ① 夏季懇親会 8月22日(木) 午後0時15分〜
場所：四日市アサヒビアケラー 2階 (近鉄北側改札出口 商店街を西へ20m)
会費：2,800円
② 秋のハイキング会 10月12日(土) コース等詳細未定
③ 秋の一泊旅行 10月21日(月)・22日(火)
瀬峡遊覧と熊野三山・一軒宿のわたらせ温泉を予定
行程：四日市→<東名阪・伊勢・紀勢道>→紀伊長島IC→鬼ヶ城(昼食・散策)→那智山(那智大社・青岸渡寺・那智の滝)→わたらせ温泉(泊)
ホテル→熊野本宮大社→瀬峡ウォータージェット遊覧船乗船(下船後昼食)→熊野速玉大社→尾鷲・おとと→紀伊長島IC→<紀勢・伊勢・東名阪道>→四日市
④ 忘年会 12月7日(土) 午後0時15分〜
場所：四日市市内の予定

春のハイキング会

伊勢街道・追分から神戸(かんべ)宿へ

実施日：平成25年5月18日(土)
ルート：近鉄内部線・追分駅→日永の追分→密蔵院→河原田神社→鈴鹿川・高岡橋→神戸の見附→神戸城址→近鉄・鈴鹿市駅 距離 約11km
参加者：伊藤利男・北島光雄・喜吉 雄・塩野輝雄・添田亮(14名)
三・伝田 貢・中村軍志・中村 衛・沼田 清・濱田 一・原川孝光・福本 泉・福永立吉・光本哲夫



日永の追分の道標

号線(現県道)の分岐点で交通の要衝である。その三叉路の一面が小さな公園となっていて、古い道標や名水の湧く井戸と伊勢神宮遥拝の鳥居がある。道標には『左いせ参宮道』『右京大坂道』『すぐ江戸道』と刻まれている。

伊勢街道は、ここから旧23号線と重なったり分かれたりして南下する。次に大治田(おばた)の「密蔵院」と「神明社」に立ち寄り、河原田神社まで歩き、ひと時の休憩をとる。ここからは四日市製油所の200m煙突を中心に第1コンビナートが一望できる。

11時20分ごろ、神戸の宿・見附跡に到着。門扉が取り付けられていた石垣と土塁が昔のまま保存されている。

街道から外れ、寝釈迦で有名な龍光禅寺へ立ち寄り後、織田信孝が築いた神戸城址に向い、天守閣跡の休憩所で昼食を摂る。

昼食後、近鉄鈴鹿市駅で13時30分ごろ解散しました。



神戸城址で記念撮影



第25回 全国大会・観光見学旅行

”がんばろう東北”で花巻温泉に集結

月日：6月4日～6日（観光見学旅行 2日コースに参加）
行先：花巻温泉(泊)、中尊寺・毛越寺、気仙沼被災地訪問、南三陸温泉(泊)、松島観光
参加者：四日市支部23名 … 全国から総計215名

1日目：6月4日(火)

新幹線を乗り継いで花巻温泉へ、
会社幹部による講演と懇親会

東海道、東北新幹線を乗り継ぎ、花巻温泉の「ホテル千秋閣」に到着。早速、温泉で長旅の疲れを癒し、浴衣がけで講演会に出席。東北支部長の歓迎の挨拶に続き、昭和シェル石油の吉岡執行役員から「会社の経営現況と将来戦略」についての講話がありました。

その後、場所を移して懇親会の開会。歓迎セレモニーでは、東北支部全員で震災復興ソング「花は咲く」が唄われました。この地で聴くこの歌には、思わず胸が熱くなりました。アンコールの声が上がったほどでした。久しぶりに顔を会わす人や初対面の人達と歓談。大いに盛り上がる。

部屋に戻ってからの二次会では、他支部の人も混じって更に盛り上がり、この日は終わりとなりました。

2日目：6月5日(水)

世界遺産の中尊寺・毛越寺、
気仙沼被災地訪問、南三陸温泉(泊)

5台のバスに174名が分乗してホテルを出発。平泉の中尊寺、毛越寺を拝観した後、昼食会場の「気仙沼ホテル観洋」に到着。

昼食の後、昭和シェル特約店(株)気仙沼商会の会長さんから地震と津波被災時の講話がありました。自分達も会社も甚大な被害を受けている中で、被災した地域の為にどのように対応していったかのお話を聞き、その時の様子のビデオを見て深く感銘を受けました。

その後、被災地を見学。瓦礫は片づけられていましたが、見渡す限り津波と火災で破壊され、家屋の土台しか残っていない中に、今も打ち上げられた大型の漁船が残っている光景は、津波がいかに凄かったかを実感させられました。

復旧した「お魚いちば」で買物の後、今宵の宿、南三陸温泉「志津川ホテル観洋」に到着。そして、今夜も2日続きの懇親会で盛り上りました。



大会会場の花巻温泉千秋閣で

3日目：6月6日(木)

松島・瑞巖寺、遊覧船にて松島湾一周、
仙台駅から帰途へ

日本三景の松島に向かい、瑞巖寺を拝観した後、遊覧船で松島湾の島々が造り出す風景を楽しみました。この島々が在ったからこそ津波の力が弱まり、松島の被害が軽減されたとのこと。その後は仙台駅へと向かい、各自で牛タンなどの昼食を楽しんでから四日市へと帰途につきました。

三日間、幸いにも好天に恵まれ、心配した乗換え時のトラブルもなく、全員無事に帰着しました。

平成25年度

緊急連絡者会議を開催しました

去る3月21日(木)に塩浜クラブ3階で、全緊急連絡者が出席して開催しました。ここでは、緊急連絡者の交代と受け持ちの変更、緊急連絡通信費改訂、緊急連絡マニュアル、支部だよりの配布方法など幅広く話し合われました。話し合いの結果は、適宜、支部の運営に盛り込んで活かしていきます。

◎緊急連絡者名(7月1日現在・担当区分順・敬称略)

- 塩野輝雄・伊藤泰義・市川義行・矢川正夫・水谷勲
杉野清和・大倉義章・小島干城・佐藤弘二・福本泉
溝川紳一・富山実・杉田哲生・高木勉・山際文男
中村衛・高木一秀・橋本久雄 (計18名)

●退任緊急連絡者(敬称略)・・・長い間ありがとうございました。

- 佐々木晃・駒田叔男・速水清・添田亮三・濱田一・伊藤直紀

ゴルフ部

第27回同好会ゴルフコンペ

日時：平成25年4月2日
場所：名四カントリークラブ
桜の花も満開の名四CCで、ゴルフコンペを開催した。総勢4組16名が元気に集合、午後からの天気予報が良くないので、スループレーのラウンドにてスタートしが、全員無事にホールアウトできた。表彰式・パーティーの後、次回は10月三重CCで開催することを約束して解散した。



釣り天狗

5月31日(金)、久保・山路・北川・池田・原川の5名で鳥羽港より出航。梅雨の中休みの好天に恵まれて、イサキとアジの大漁を期待して、5時40分開業丸にて鳥羽湾沖を目指した。前回、4月18日のアジ釣りは下見を兼ねて有志3名で出掛けたが、アジの群れが小さく不良であった。今回のイサキも群れらしき感触には程遠く、家族分をゲットするに留まった。



釣り行きのメンバー

釣果：イサキ & アジ(23~37cm) 3~13匹
ソーダカツオ&サバ(35~47cm) 2~7匹
\*他に外道として、カワハギ、ガシ等が釣れた。

連絡先：原川 孝光 さん TEL059-326-3287

※ウォーキング部・・・2ページ「春のハイキング会」を参照。



スタート前に全員で

成績：

- 優勝：伊藤 茂
ネット 72.3 (年齢上位)
準優勝：加藤 秀仁
ネット 72.3
三位：今村 茂
ネット 74.0

連絡先：

佐藤 弘二 さん
TEL059-326-0309